



日本企業における 人権デューデリジェンス

～責任あるサプライチェーン等における人権尊重の取り組みを考える～

貴社のサステナビリティレポートには、
人権に配慮した具体的なお取り組みが記載されていますか。

2011年発足した「ビジネスと人権に関する指導原則」を
きっかけに、欧州を中心としたサプライチェーン全体での
人権への関心が高まっており、日本においても外国人労働者の
適正な受け入れは喫緊の社会課題です。

日本政府は2022年9月に「責任あるサプライチェーンにおける
人権尊重のためのガイドライン」を策定しました。
今後ますます世界レベルでの人材獲得競争が進むことから
貴社が世界の若者を選ばれるためにも、今こそ
「人権とビジネス」への理解を深める必要があります。
そこで、ステークホルダーを含めた企業の外国人労働者の
健全かつ適正な受け入れのあり方について考えます。

日時 令和5年 **2月2日 木** 14:00～16:00

場所 **グランドホテル浜松**（浜松市中区東伊場1丁目3-1）

申込方法 申し込みフォームからお申し込みください ▶

<https://forms.gle/rTn83SxTRwnyVGvq5>



定員 120名（先着順）

参加費

会員個人/企業・初級/上級監査人

無料

一般…2,000円
（資料代として）

プログラム内容

- 14:00 — 開会
- 14:05 — 基調講演
「日本企業における人権デューデリジェンス
～世界に選ばれる企業であり続けるために～」
講師：高崎真一（国際労働機関（ILO）駐日所長）
- 14:55 — 職場の外国人受け入れ環境整備プロジェクトのご紹介
- 15:10 — トークセッション
「多様な人が活躍し続ける企業と新たな価値の創造に向けた可能性」
登壇者：高崎真一（国際労働機関（ILO）駐日所長）
鈴木俊宏（スズキ株式会社代表取締役社長）
モデレーター：藤沢久美（株式会社国際社会経済研究所理事長）
- 16:00 — 閉会

プロフィール



講師・登壇者

高崎 真一 国際労働機関（ILO）駐日代表

高知県出身。東京大学法学部卒業後、労働省（現厚生労働省）入省。福岡県職業安定課長、在米日本国大使館一等書記官、官房国際課長、官房審議官、JICA在インドネシア政策アドバイザー、愛知労働局長等を経て、2020年6月より現職。



登壇者

鈴木 俊宏

スズキ株式会社
代表取締役社長



モデレーター

藤沢 久美

株式会社国際社会
経済研究所理事長

職場の外国人受け入れ環境整備プロジェクト

グローバル人財サポート浜松は、外国人材も必要不可欠な社会の財産と捉え、企業の皆様と共に「ビジネスと人権」に配慮した、職場の外国人受け入れ環境整備プロジェクトを進めています。このプロジェクトは、外国人を雇用している事業所に外国人雇用に関する専門家として初級監査人を配置し、環境改善計画を策定し、優良企業認定を行うという仕組みです。

<主催> 一般社団法人グローバル人財サポート浜松 <協賛> 静岡銀行、浜松いわた信用金庫
<お問合せ> 一般社団法人グローバル人財サポート浜松 Mail info@globaljinzai.or.jp